

ため池 訪問ル	駐車場	魚釣り	バーベキュー	ペット糞尿	たき火	生物放流	車両進入	その他
	×	×	×	×	×	×	×	



ため池データ

所在地	加古川市神野町～播磨町		
総貯水量	—		
貯水面積	—	受益面積	100 ha
管理者	新井水利組合連合会		
築造年	1656年		
改修年	2005年		



ため池紹介

新井用水は加古川本流から取水している加古川市神野町中西条の五ヶ井用水から分水し、印南野台地の周辺を回りながら各池に給水し、播磨町古宮の大池へつなぐ約14キロに及ぶ用水路のことです。(改修年)

昭和25年度～昭和29年度、昭和32年度～34年度
昭和25年10月～30年3月：神野西条～妹池間11,343m、東石ヶ池分水口は県営工事にて
昭和35年3月に新井直営工事で石ヶ池分水口～古宮大池間1,688mの改修が完了。これにより、全線コンクリート化が実現。

◆歴史・文化等

新井開発の中心人物は大庄屋、古宮村庄屋の今里傳兵衛です。五ヶ井の水の一部を加古川堤防の東で分水させてもらい、播磨町古宮の大池まで溝を掘って流し、途中の加古川市野口、平岡、別府と播磨町の区域を灌漑するのが新井です。

◆自然環境

開発が進んでいます。年々田んぼが減少しています。

◆レクリエーション

水路周辺は散歩道になっています。
加古川大堰から神野西条の地にかけては、昔の景観を残した中をゆったりと流れています。また、日岡山から水足にかけては、新井緑道として整備されており、周辺の方々の散策路として利用されています。

◆その他（特産物等）

播磨町の4小学校では、毎年、社会科の授業の一環で加古川大堰から古宮大池まで新井をたどる校外学習に取り組んでいます。



日岡緑道に沿って静かに流れています



今里傳兵衛さんのお墓

ため池ごよみ



	項目	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
農作業	水稻（ ）												
	溝掃除（普請）												
	堤体草刈												
	グリーンキャンペーン（草刈・清掃）												
	配水操作（ゲート、セキ板等）												
水利・保全作業	かいぼり（池干し）												
	野鳥観察会												
	桜の花見												
	夏のクリーンキャンペーン												
イベント等	冬のクリーンキャンペーン												
	主な動植物の見頃												
その他	花見												
	景色等の身頃（周辺も含めた眺め）												
	大雨前の事前放流												
その他	里海協働活動												